

YAMATO INTERNATIONAL REPORT

第79期株主通信

2024年9月1日～
2025年8月31日



[証券コード 8127]

yamato
INTERNATIONAL

CROCODILE

株主の皆様へ

ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創ります



取締役社長
盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第79期株主通信(2024年9月1日から2025年8月31日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、資源価格の高騰や円安を背景とする物価高、金利・賃金の上昇等にみられるており、インフレ社会が到来し時代の転換期を迎えております。国際情勢や金融市場はますます複雑化し、先行き不透明な状況が続く中、米やガソリン等をはじめとする物価上昇によるお客様の生活防衛意識の更なる高まりや、予想をはるかに上回る猛暑、長引く残暑等、気候変動による衣料品全般に対する購買動機とその機会の変容が懸念されます。

このような経営環境の中、当社グループは「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」という不变のミッションのもと、人々のライフスタイルや価値観が様変わりする中で、いつの時代でもどのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し求められるものを提供し、最初に想起される真のブランド「シン・ブランド創り」を目指しております。

これらを背景に始動した中期ビジョン「Yamato 2026」では10年後を視野に、既顧客の活性化を大前提としながらも、次の世代の潜在顧客獲得により比重を置いた戦略を実践してまいります。そして、10年後のるべき姿として、次の世代のお客様が当社のブランドを認知認識し、私たち創り手

の意図を理解し、詳細な特徴を語り他者へ共有できる、更是お客様同士も共鳴できる状態。お客様も社員も誇れる眞のブランドになっている姿を目指してまいります。

基幹事業である「クロコダイル」は、「大人のTPO」をスマートに演出する「ブランド」をコンセプトに、改めて原点である顧客起点に立ち返り、既顧客の満足度向上と活性化に繋がる商品の強みや付加価値を戦略的に構築してまいります。潜在顧客の獲得に向けましては、クロコダイルグループにおける先進的な役割を担う2つの「ストラテジックライン」に注力してまいります。デザイン性トレンド性を最も重視したラインである「クロコダイル コード」は、スタイル/コーディネート提案を強化しております。もう一方の「スウィッチモーション クロコダイル」は、先進的なスポーツ業界を取り組んでいる工夫や進化といった要素を取り入れ、「もの創り」を最も重視したラインとなり、引き続き戦略的に提供価値の構築を目指してまいります。

「創造的な移動を続ける都市生活者のための機能服」をコンセプトに、オンラインショップをベースに展開する「CITERA(シテラ)」は、常に快適で洗練された時代に響くスタイルを創り出し、ブランドの顔となる商品開発等に引き続き注力してまいります。また、米国発アウトドアアッショングループ「Penfield(ペンフィールド)」と、ハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライトニングボルト)」は、ブランド認知度と価値向上に注力し、ライセンス事業の更なる拡大を目指してまいります。

当連結会計年度における連結業績及びその他の事業報告

2025年8月期は、猛暑・残暑といった気候変動に対応するべく仕入計画を組み換えて臨みましたが、最盛期の販売機会ロスに加え、主要取引先の構造改革の前倒しに伴う閉館数の増加が売上に影響を及ぼし、減収減益となりました。

■連結業績

【売上高】	194億4千4百万円(前年同期比8.0%減)
【営業利益】	△2億1百万円(前年同期は2億6千2百万円)
【経常利益】	△6千2百万円(前年同期は3億8千5百万円)
【親会社株主に帰属する当期純利益】	1億4千3百万円(前年同期比59.4%減)

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	191億5千7百万円(前年同期比8.2%減)
【不動産賃貸事業】	2億8千6百万円(前年同期比4.2%増)

■国内展開店舗(※2025年8月31日現在)

コーナー・FC店/802店舗 直営・アウトレット店/17店舗
(クロコダイルグループは前期末より38店舗減少)

■ヤマト インターナショナルグループ状況

当社グループの物流業務を請け負う子会社ヤマト ファッションサービス株式会社では、EC事業の著しい成長に伴い小口配送の件数が年々増加しております。近年導入を進めてきた自動ソーター、自動封製封函機、及びカメラ認証システムも活用し、物流業務の変化にも対応しております。今後も、積極的な投資による業務の自動化、省人化を推進することで、更なる生産性向上を図ってまいります。



「シン・ブランド創り」

いつの時代でも どのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し 求められるものを提供し 最初に想起される眞のブランドを創ることを目指してまいります。

■中期ビジョン「Yamato 2026」

「シン・ブランド」を創ることを常に目指し、中期ビジョン「Yamato 2026」では、主要分野である①収益率を高める分野(GMS)②売上を伸長させる分野(EC/CITERA)③将来の成長基盤を確立する分野(直営)に引き続き注力してまいります。

○収益率を高める分野(GMS)

当社を取り巻く環境の急激な変化に対応するべく、戦略的な価格とそれを実現するための供給体制の構築を推し進めてまいります。価格帯に幅を持たせ、お客様がお求めやすく選びやすい商品構成を取り揃えることで、既顧客の活性化に加え、次の世代の潜在顧客の獲得にもつなげてまいります。また、供給体制も今の時代に合わせてアップデートし、「クロコダイル」らしい提供価値や品質を兼ね備えると同時に、原価率の維持改善やタイムリーな商品展開等に取り組みながら、戦略的な価格を実現してまいります。

潜在顧客の獲得を目指す「ストラテジックライン」である「クロコダイル コード」と「スイッチモーション クロコダイル」は、全体の売上が苦戦した2025年8月期においても順調に成長しております。売場面積の拡張を目指し、事業規模と生産ロットを拡大させ調達コストの改善も図り、「粗利額と率」の伸長に努めてまいります。今後とも、クロコダイルグループ全体で既顧客の活性化による売上の底上げを図りながら、GMSの店舗あたりの収益率を高め、中長期的なブランド価値の拡大につなげてまいります。

○売上を伸長させる分野(EC/CITERA)

「クロコダイル」では、アプリの総会員数が100万人を超える116万人と、利用者が順調に拡大しております。2026年8月期はアプリを刷新し、実店舗とECサイトのポイントシステムの一元化を図り、会員機能の連携を強化いたします。オンラインとオフラインがよりシームレスにつながることで、両チャネルで購買いただけるお客様を増やし、加えてEC限定商品の拡充、タイムリーな商品供給に努めてまいります。

「クロコダイル」「CITERA」とともに会員獲得・付加価値の高い商品の開発・販売在庫の確保・コミュニケーションの一貫性を引き続き重視し、更なるEC事業の拡大を目指してまいります。

○将来の成長基盤を確立する分野(直営)

将来の成長基盤を確立する分野に位置付ける直営事業は、売上に占めるレディスと「ストラテジックライン」の構成比が高く、次の世代の潜在顧客の獲得に引き続き注力してまいります。また、戦略的な価格設定を行うことにより、直営事業の主戦場であるSC市場においても、競争力のある価格となり得ると考えております。成長著しいこれらの分野に注力することで、顧客層の若返りを推し進めてまいります。

■資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

株主資本の効率的運用および収益性の観点からROE(自己資本当期純利益率)を重要な経営指標ととらえ、継続的な「利益の拡大」と「資産効率の向上」に取り組んでまいります。

1つ目の課題である「利益の拡大」におきましては、中期ビジョンで掲げる「シン・ブランド創り」の実現を目指し、主要分野における個々の戦略を着実に実践していくことが重要であると考えており、更なる成長に向けた積極的な投資も継続してまいります。また、M&Aにつきましては、これまで企業や事業買収の可能性を常に検討しており、事業拡大と資金活用の有効な手段として当社グループの成長を加速するべく、引き続き検討してまいります。

次に「資産効率の向上」につきましては、株主還元策を更に強化するべく、コロナ禍に一旦取り下げていた具体的な数値目標を、再度配当政策の基本方針として明示したものを2025年10月3日に公表しております。

他にも、機動的な自己株式の取得の検討、更には政策保有株式の縮減も計画的に進めてまいります。

成長投資や株主還元等をバランスよく実行することで資産効率を向上させ、ROEひいてはPBRの向上を目指してまいります。

■配当

2025年8月期の配当金につきましては、2024年10月11日に公表いたしましたとおり、1株当たりの期末配当金10円、中間配当金を加えた年間配当金は1株当たり16円を予定しております。

また、2026年8月期の株主配当金については、2025年10月3日に公表いたしました「配当政策の基本方針の変更に関するお知らせ」のとおり、年間配当金14円以上を前提に、配当性向80%以上の安定配当とする方針に従い、年間配当金は1株当たり14円(中間配当金6円、期末配当金8円)を予定しております。



機能をアップデートさせた
アプリ画面



順調に成長する「スイッチモーション クロコダイル」の
顔となる商品「クロコダイル ゼロ ポロシャツ」

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。



「French touch British Trad」

伝統や規律を重んじる "British Trad" スタイルをベースに、社会適正があり他人に不快感を与えない日本人にもなじみやすいスタイルです。そこにフレンチなおしゃれ感 "French touch" を加えることで、現代らしさと若々しい軽快なスタイルを提案します。



「Performance Sport Mix」

機能性と社会適正のバランスを維持した "Sport Mix" スタイルをベースに、健康・自然派志向でライトなスポーツを好む層に向けたスタイルです。動きやすさを意識しつつ日常生活の中にも溶け込む "Performance" ウェアを展開します。

**S W I T C H
M O T I O N
C R O C O D I L E**

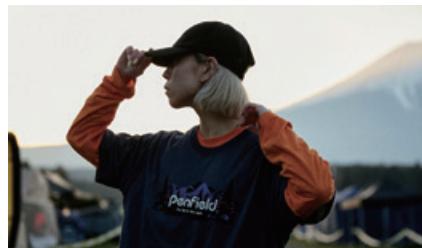


「Dress Code French Chic」

時代感覚に敏感な "French Chic" スタイルをベースに、ほどよく大人のトレンドを意識したスタイルを提案します。快適に・楽しく・心豊かに過ごす新しい時代のカジュアル "Dress Code" を一緒に紡ぎます。

C R O C O D I L E C O D E

BRAND INDEX



CITERA®

「創造的な移動を続ける都市生活者のための機能服」をコンセプトに、オンラインショップをベースに展開するCITERA。常に快適で洗練された、時代に響くスタイルを創り出しています。



「ペンフィールド」ブランドは、1975年「ファッショント」と「ファンクション」の両立」をコンセプトに、米国ハドソンで誕生しました。ブランド創設当初より、モールデンミルズ社が開発したポーラフリースを使用するなど、先進性のある製品を提供し続けており、優れた機能性を維持しながら、洗練された高いファッショント性を兼ね備えた商品で、米国のみならず世界中のアウトドアファッショント市場において、確固たる地位を確立しています。



「ライトニングボルト」ブランドはレジェンドサーファー、ジェリー・ロペスと仲間達が「イナズマ」のシンボルマークを自身のサーフボードに付けて使い始めたのをきっかけとして、ハワイで誕生した世界的なサーフブランドです。

TOPICS

■東京本社ビル

今年1月にご逝去された建築家の原広司氏の設計により1987年に竣工したヤマトインターナショナル東京本社ビルは、建築物としての歴史的・文化的価値、技術的革新性、社会性、幾何学的な構成に基づいた審美性などが多く評価され、2024年に近代建築の記録と現存建物の保存に関する活動を展開する国際的学術組織「DOCOMOMO Japan」により、「日本におけるモダン・ムーブメントの建築290選」に選出されました。また、今年2月には建物の保全を目的とした外壁の補修工事が完了し、リニューアルいたしました。これに際し、建物の歴史的・文化的価値及び、原広司先生の功績を広く伝えていくことを目的に、コーポレートサイトにて紹介ページを公開いたしました。

サイトの製作にあたっては、台湾出身の建築士で、Instagramアカウント「東京建築女子」で美しい建築写真で多くの建築ファンを魅了している、李昀蓁(リー・ユンチェン)さんに写真の撮影と執筆を依頼し、建物の魅力を詳細にご紹介しております。

今後は外部団体と連携し、建築の見学ツアー等の開催も予定しております。

引き続き、建物の歴史的価値の継承および保全、維持につとめると共に、その価値を広く知っていただけるよう活動してまいります。

●東京本社ビル紹介ページはこちらから▶



連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 2025年8月31日現在	前 期 2024年8月31日現在	科 目	当 期 2025年8月31日現在	前 期 2024年8月31日現在																																													
資産の部																																																		
流 動 資 産	10,308,720	10,981,670	流 動 負 債	4,563,137	5,368,639																																													
現 金 及 び 預 金	4,880,363	5,155,520	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	625,351	609,870																																													
受取手形、売掛金及び契 約 資 産	1,187,424	1,244,374	電 子 記 録 債 務	2,830,289	3,514,315																																													
有 価 証 券	1,499,771	2,300,000	1年内返済予定の長期借入金	230,572	220,043																																													
棚 卸 資 産	2,470,100	2,156,365	そ の 他	876,925	1,024,410																																													
そ の 他	271,060	125,410	固 定 負 債	1,423,554	1,290,150																																													
固 定 資 産	12,992,413	13,025,442	長 期 借 入 金	585,745	558,250																																													
有形固定資産	6,699,373	6,763,117	そ の 他	837,809	731,900																																													
無形固定資産	4,891	10,330	負 債 合 計	5,986,692	6,658,789																																													
投資その他の資産	6,288,147	6,251,994	純資産の部																																															
投 資 有 価 証 券	5,902,647	5,861,536	差 入 保 証 金	109,523	121,673	株 主 資 本	15,847,465	16,063,397	そ の 他	303,648	296,456	資 本 金	4,917,652	4,917,652	貸 倒 引 当 金	△ 27,671	△ 27,671	資 本 剰 余 金	4,988,692	4,988,692	資 产 合 计	23,301,133	24,007,113	利 益 剰 余 金	6,336,023	6,521,562				自 己 株 式	△ 394,903	△ 364,510				その他の包括利益累計額	1,466,976	1,284,926				純 資 产 合 计	17,314,441	17,348,323				負 債 純 資 产 合 计	23,301,133	24,007,113
差 入 保 証 金	109,523	121,673	株 主 資 本	15,847,465	16,063,397																																													
そ の 他	303,648	296,456	資 本 金	4,917,652	4,917,652																																													
貸 倒 引 当 金	△ 27,671	△ 27,671	資 本 剰 余 金	4,988,692	4,988,692																																													
資 产 合 计	23,301,133	24,007,113	利 益 剰 余 金	6,336,023	6,521,562																																													
			自 己 株 式	△ 394,903	△ 364,510																																													
			その他の包括利益累計額	1,466,976	1,284,926																																													
			純 資 产 合 计	17,314,441	17,348,323																																													
			負 債 純 資 产 合 计	23,301,133	24,007,113																																													

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 2024年9月1日から 2025年8月31日まで	前 期 2023年9月1日から 2024年8月31日まで
売 上 高	19,444,522	21,139,916
売 上 原 価	8,483,351	9,145,902
売 上 総 利 益	10,961,171	11,994,014
販売費及び一般管理費	11,162,679	11,731,203
営 業 利 益	△ 201,508	262,810
営 業 外 収 益	149,955	132,472
営 業 外 費 用	10,450	9,367
経 常 利 益	△ 62,003	385,916
特 別 利 益	437,736	31,373
特 別 損 失	130,644	17,457
税金等調整前当期純利益	245,088	399,832
法人税、住民税及び事業税	84,451	86,748
法 人 税 等 調 整 額	17,459	△ 39,782
当 期 純 利 益	143,178	352,867
親会社株主に帰属する当期純利益	143,178	352,867

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 2024年9月1日から 2025年8月31日まで	前 期 2023年9月1日から 2024年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 902,813	1,037,682
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 38,657	△ 62,976
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 334,960	△ 534,883
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,274	△ 1,934
現金及び現金同等物の増加額	△ 1,275,156	437,886
現金及び現金同等物の期首残高	7,455,520	7,017,633
現金及び現金同等物の期末残高	6,180,363	7,455,520

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (2024年9月1日から2025年8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当 期 首 残 高	4,917,652	4,988,692	6,521,562	△ 364,510	16,063,397	1,303,764	△ 5,335	△ 13,502	1,284,926	17,348,323
当 期 变 動 額										
剩 余 金 の 配 当			△ 328,716		△ 328,716					△ 328,716
親会社株主に帰属する当期純利益			143,178		143,178					143,178
自 己 株 式 の 取 得				△ 30,393	△ 30,393					△ 30,393
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						185,613	4,371	△ 7,935	182,049	182,049
当 期 变 動 額 合 计	—	—	△ 185,538	△ 30,393	△ 215,932	185,613	4,371	△ 7,935	182,049	△ 33,882
当 期 末 残 高	4,917,652	4,988,692	6,336,023	△ 394,903	15,847,465	1,489,377	△ 964	△ 21,437	1,466,976	17,314,441

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 2025年8月31日現在	前 期 2024年8月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	9,944,882	10,621,992
固 定 資 産	13,052,809	13,073,078
資 産 合 計	22,997,692	23,695,071
負債の部		
流 動 負 債	4,558,856	5,352,532
固 定 負 債	1,433,877	1,296,773
負 債 合 計	5,992,733	6,649,305
純資産の部		
株 主 資 本	15,516,545	15,747,336
評価・換算差額等	1,488,413	1,298,428
純 資 産 合 計	17,004,958	17,045,765
負 債 純 資 産 合 計	22,997,692	23,695,071

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (2024年9月1日から2025年8月31日まで)

(単位：千円)

資本金	株主資本						評価・換算差額等			純資産合計	
	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	総延ヘッジ損益		
	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計						
当 期 首 残 高	4,917,652	1,229,413	3,759,279	4,988,692	3,700,000	2,505,501	6,205,501	△ 364,510	15,747,336	1,303,764 △ 5,335 1,298,428 17,045,765	
当 期 変 動 額						△ 328,716	△ 328,716	△ 328,716		△ 328,716	
剩余金の配当						128,318	128,318	128,318		128,318	
当期純利益										△ 30,393	
自己株式の取得										△ 30,393	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									185,613	4,371 189,985 189,985	
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△ 200,398	△ 200,398	△ 30,393	△ 230,791	185,613 4,371 189,985 △ 40,806	
当 期 末 残 高	4,917,652	1,229,413	3,759,279	4,988,692	3,700,000	2,305,103	6,005,103	△ 394,903	15,516,545	1,489,377 △ 964 1,488,413 17,004,958	

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

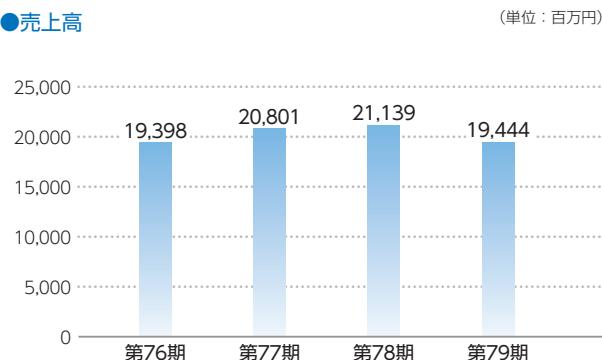
(単位：千円)

科 目	当 期 2024年9月1日から 2025年8月31日まで	前 期 2023年9月1日から 2024年8月31日まで
売 上 高	19,444,522	21,139,916
売 上 原 価	8,483,351	9,145,902
売 上 総 利 益	10,961,171	11,994,014
販売費及び一般管理費	11,219,227	11,800,130
営 業 利 益	△ 258,056	193,884
営 業 外 収 益	172,279	151,184
営 業 外 費 用	10,450	9,367
経 常 利 益	△ 96,226	335,701
特 別 利 益	437,736	31,373
特 別 損 失	130,644	17,457
税 引 前 当 期 純 利 益	210,865	349,617
法人税、住民税及び事業税	66,163	62,433
法 人 税 等 調 整 額	16,383	△ 39,111
当 期 純 利 益	128,318	326,296

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

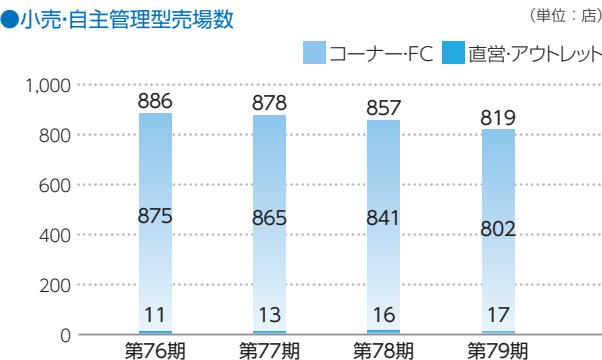
●売上高



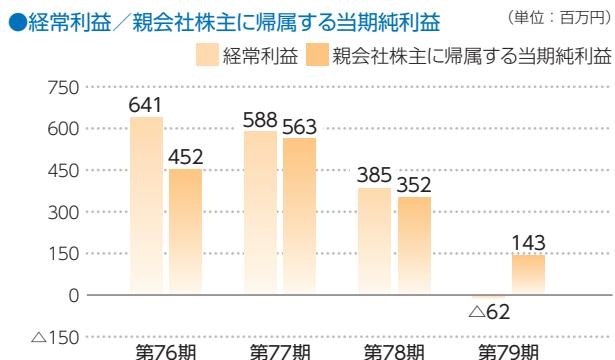
●総資産／純資産



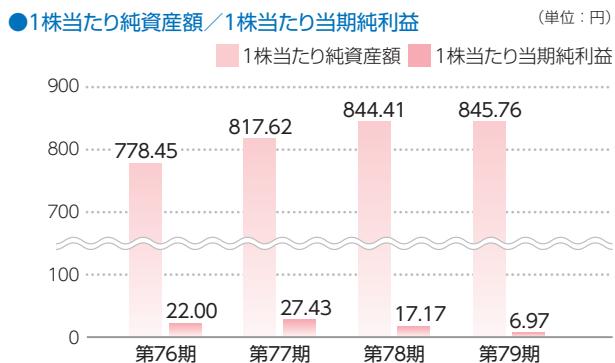
●小売・自主管理型売場数



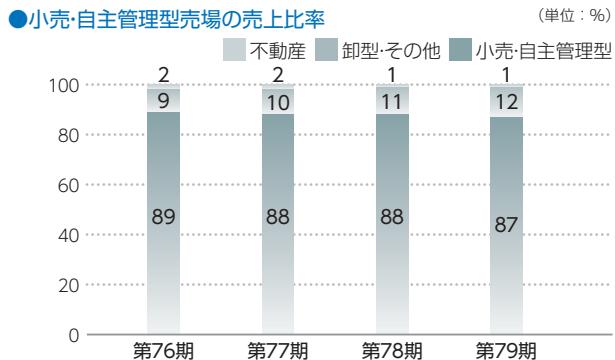
●経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



●1株当たり純資産額／1株当たり当期純利益



●小売・自主管理型売場の売上比率



| 株式の状況

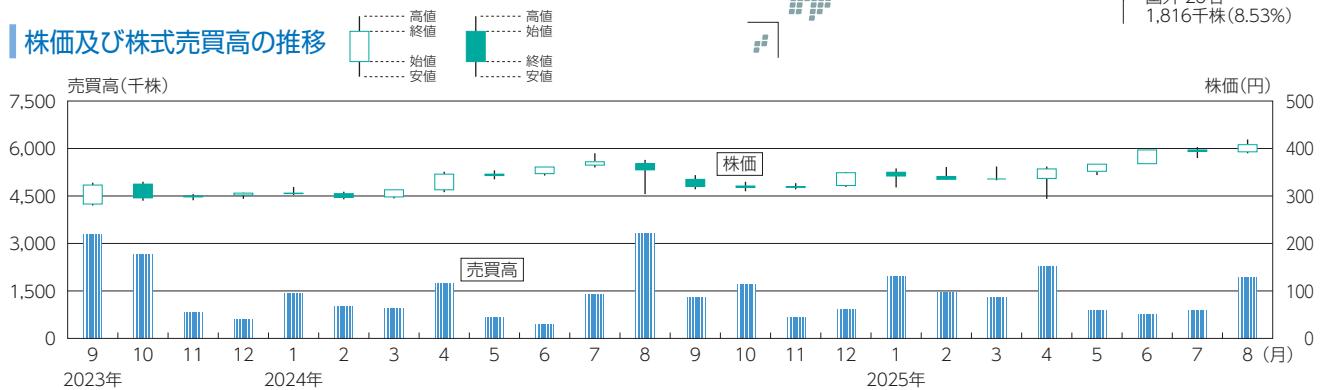
2025年8月31日現在

発行可能株式総数	71,977,447株
発行済株式の総数	21,302,936株
株主数	18,759名 (前期末比 163名増)
大株主（上位10名）	

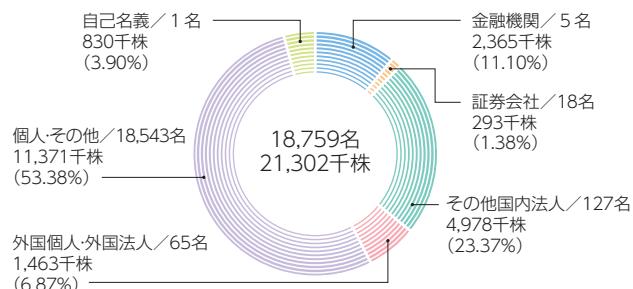
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.70
INTERACTIVE BROKER LLC	1,130	5.52
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.98
盤若 智基	601	2.93
日本生命保険相互会社	574	2.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	452	2.20
藤原 美和子	374	1.82
盤若 真美	353	1.72
株式会社りそな銀行	308	1.50
MNインターファッション株式会社	300	1.46

(注) 持株比率は、自己株式(830千株)を控除して計算しております。

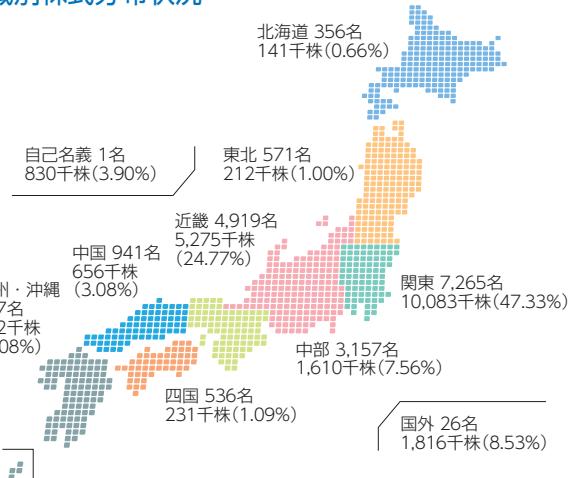
| 株価及び株式売買高の推移



| 所有者別株式分布状況



| 地域別株式分布状況



会社概況

2025年8月31日現在

設立 1947年（昭和22年）6月16日

資本金 4,917,652,803円

主要な事業内容 当社グループは、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。

主な事業所 大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号

連結子会社 ヤマト ファッションサービス株式会社
本社 大阪府東大阪市

当社グループの従業員数 159名（982名）

（注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に当連結会計年度の平均人員を外数で記載しております。

株主優待制度のご案内

毎年8月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】

500株以上

300株～499株

【ご優待内容】

自社製品 3,000円相当

自社製品 1,000円相当

ご優待品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問い合わせは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500（総務課）

メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

「Project sustainability」とは、持続可能な社会の実現を目指す、ヤマトインターナショナル株式会社のESG推進活動です。今回お届けいたしますソックス、タオルハンカチ、バスタオルは、店頭でお客様から回収した商品と縫製工場で発生した端材を再利用して製作いたしました。今後とも、循環型の「もの創り」を目指して活動してまいります。

役員の状況

2025年11月21日現在

代表取締役社長	盤若智	基実
取締役常務執行役員	川祐二	実二
取締役常務執行役員	島道則	則宏
取締役常務執行役員	増祐一	一子
取締役（社外取締役）	北道義	宏造
取締役（社外取締役）	森中良	造子
常勤監査役	奥田央	央
常勤監査役	水紀明	明
監査役（社外監査役）	細田輔	輔
監査役（社外監査役）	山大裕	裕
常務執行役員	辻紀	紀
常務執行役員	保田大	大
執行役員	門嘉裕	嘉裕
執行役員	井尾享	享

（注）取締役 北村祐宏氏、取締役 森山義子氏並びに監査役 細川良造氏、監査役 山田奈央子氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

当期の株主様ご優待商品

ご所有株式500株以上



「Project sustainability×クロコダイル」バスタオル

「Project sustainability×クロコダイル」メンズソックス

「Project sustainability×クロコダイル」タオルハンカチ

ご所有株式300株～499株



「Project sustainability×クロコダイル」メンズソックス

「Project sustainability×クロコダイル」タオルハンカチ

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月に開催
基準日	定時株主総会 毎年 8月31日 期末配当 每年 8月31日 中間配当 每年 2月末日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ (https://www.yamatointr.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問合せ先	

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更及びマイナンバーのお届出などのお問合せ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問合せ	右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問合せ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い		株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 お届出が済んでいない株主様は、上記お問合せ先へマイナンバーのお届出をお願いします。

上場金融商品取引所 東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 8127

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号

TEL.06-6747-9500 (代表)



BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



【クロコダイルレディス】

SWITCH
MOTION
CROCODILE

【スウィッチモーション クロコダイル】

CROCODILE CODE

【クロコダイル コード】

CITERA.

【シテラ】



【ペンフィールド】



【ライトニングボルト】

クロコダイル公式アプリ



クロコダイル公式アプリが
さらに見やすく、
使いやすくなりました。



全国のショップとオンラインショップのご利用で
ポイントが貯まる・使える

インストールは
こちら

クロコダイル公式Instagram



着こなしのご提案、
新商品のご紹介など
様々なコンテンツを配信!



@crocodile_jp

アカウントは
こちら